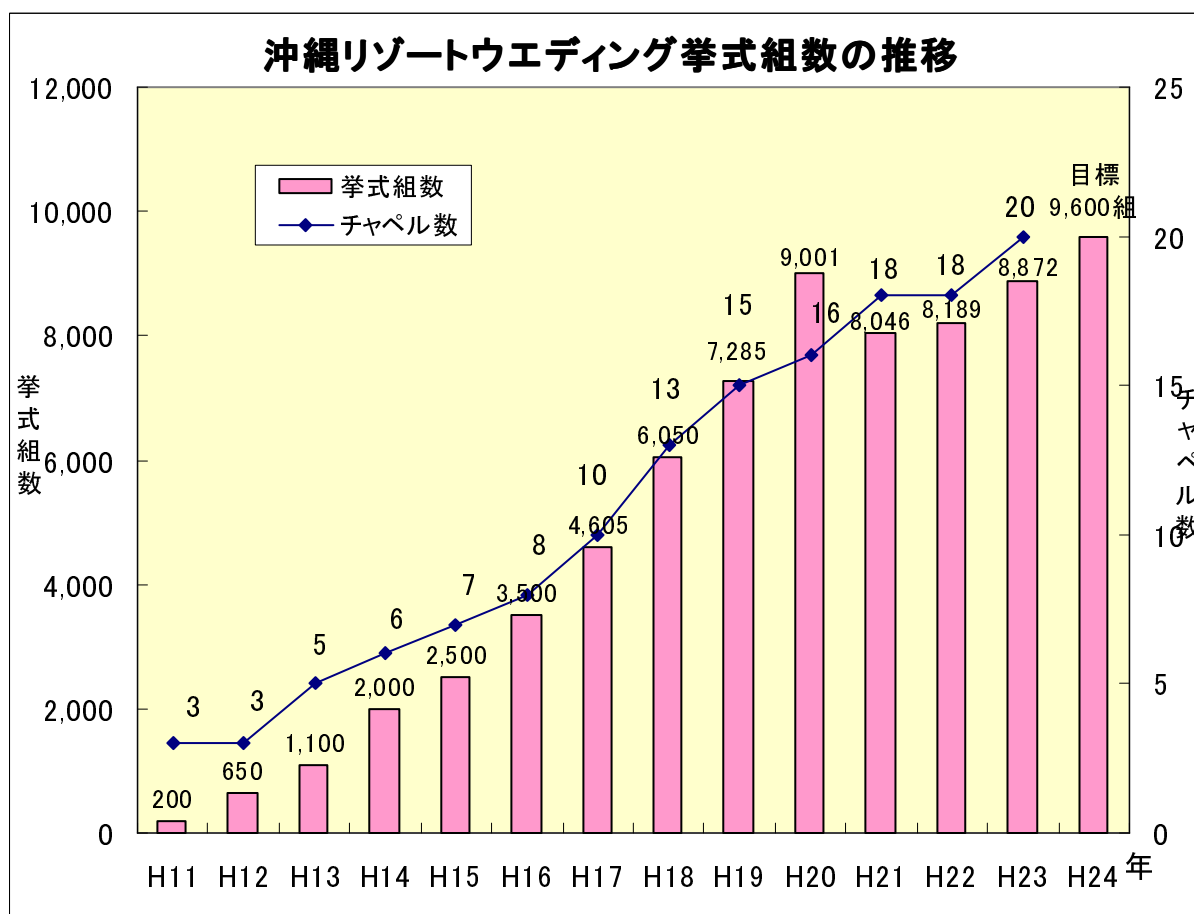


平成 24 年 3 月 15 日  
 沖縄県観光振興課

## 平成 23 年沖縄リゾートウエディング 8,872 組 <プレスリリース>

平成 23 年「沖縄リゾートウエディング」の挙式組数は、目標の 8,200 組を上回り、対前年比 8% (683 組) 増の 8,872 組となりました。そのうち海外からの挙式組数は、対前年比 25% (51 組) 増の 256 組となりましたことをご報告致します。



調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 60 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった 35 社の数値を集計

## ➤ 傾向

沖縄リゾートウエディングは、平成 20 年に 9001 組を達成したが、新型インフルエンザの世界的流行や景気低迷の影響により平成 21 年は約 1 割減の 8,046 組に落ち込んだ。平成 22 年においては、景気が回復の兆しを見せはじめたことや海外からの挙式組数が順調に増加したこともあり、総挙式組数は 8,189 組と回復の傾向にあった。

平成 23 年については、上半期は 3 月に発生した東日本大震災により挙式のキャンセルや延期が発生したこと等の影響から減少傾向を示したが、下半期には、落ち込みが回復に向かったこととあわせて、震災の影響により地元で挙式を挙げられないカップルが家族との旅行を兼ねて沖縄でリゾートウエディングを挙げるなどの新たな傾向が出てきたこと、海外が引き続き順調な伸びを示したこともあり、最終的には対前年比 8%（683 組）増の 8,872 組となった。

さらに、平成 23 年 4 月に設立された「沖縄リゾートウエディング協会」による、毎月 22 日の空港での歓迎式や、県事業「元気プロジェクト」を活用したイベントの実施などの関係事業者が一体となった取り組みも、組数増加に大きく貢献している。

県・OCVB においては、このような状況を積極的に活用しつつ、今後も「沖縄リゾートウエディング」の認知度を高めるプロモーション活動などに継続して取り組んでいく。

## ➤ 平成 23 年度 沖縄県・(財) 沖縄観光コンベンションビューローの取り組み

- ① マスメディアを活用した広報宣伝活動（上半期）
  - ・ ラジオ（FM 東京『あ、阿部礼司』）／雑誌（CREA、ノジュール）
- ② 県・OCVB・県内関係企業による「沖縄リゾートウエディング連絡会」の開催（年 5 回）
- ③ 「おきなわ物語」中の沖縄リゾートウエディングサイトの外国語（英語、簡体字、繁体字）対応（下半期）
- ④ 中国国際航空、ワタベウエディングとのタイアップ事業（北京）（下半期）
  - ・ 新聞、雑誌広告出稿
  - ・ 中国国際航空就航を記念して、沖縄ハネムーンモデルツアーを実施。併せてメディアも招聘。
- ⑤ ゼクシーフェスタ関連プロモーション（上海）（下半期）
  - ・ 電車内広告、フェスタへの出展
  - ・ カップルモニターツアーの実施
- ⑥ 外国人観光客受入基礎研修（ウエディング従事者対象）

外国人カップルを迎えるために留意すべき文化の違い、国民性についての基礎接客会話（英語、中国語）等の研修を実施
- ⑦ 沖縄リゾートウエディング協会との連携による事業実施（下半期）
  - ・ 宣伝ツールの制作（パンフレット）
  - ・ 沖縄観光&MICE コンテンツフェア in 東京への出展
  - ・ 沖縄リゾートウエディングフェア in 東京開催にかかる、東京メトロ駅ポスター出稿（銀座線）

## ➤ 沖縄リゾートウエディング協会について

平成 23 年 4 月、沖縄リゾートウエディング地位向上と発展を目的に、県内事業者がこれまで各事業者で行っていた誘致活動など共同で行うためブライダル事業者を中心に「沖縄リゾートウエディング協会」が設立された。

協会の取り組みとして、毎月 22 日を「沖縄リゾートウエディングの日」と定めカップルを那覇空港で出迎えるセレモニーの開催や、定例会や各委員会を立ち上げ課題の抽出や解決に向けての取り組みを行っている。

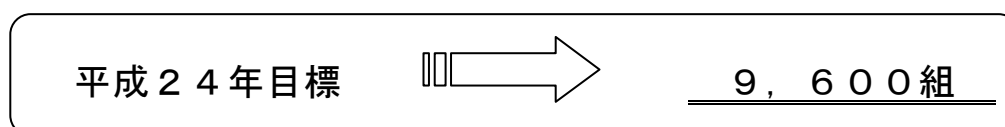
連絡先：協会事務局（株式会社ビック沖縄内）

沖縄県那覇市泉崎 1-10-7 2 階

Tel 098-861-0881 / Fax098-869-1128

[info@bic-okinawa.co.jp](mailto:info@bic-okinawa.co.jp)

## ➤ 平成 24 年目標挙式組数



国内市場においては、「リゾートウエディングエリア」としての更なる認知向上を図るための情報発信とともに、市場開拓に努めるものとする。

また、香港、上海、台湾を中心とした海外市場においてプロモーション活動を行うとともに、受入体制の強化を図り、顧客満足度の向上に努める。

### 沖縄リゾートウエディングとは・・・

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。

県では、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し、新郎新婦及びその参列者が、挙式・披露宴で「感動に満ちた祝福の時間」を共有するとともに、多彩なアフターウエディング等で「思い出深い特別な日」を過ごすことを目的に、沖縄でウエディングを行うことを「沖縄リゾートウエディング」とします。

### 【問い合わせ】

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課

担当：嘉数

TEL：098-866-2764/FAX：098-866-2765

\*\*\* 平成23年 沖縄リゾートウエディングの特徴 \*\*\*

### 1. 月別挙式状況

- (1) トップシーズン：10月－11月、3月－4月
- (2) ボトムシーズン：8月、1月

### 2. ウエディングスタイルの状況

最も人気の高いウエディングスタイルは、「チャペルウエディング」で、全体の約9割を占めている。

このほか、沖縄の青い海や白い砂浜等をロケーションとした「フォトウエディング」が増加傾向にある。

### 3. 地域別の状況

関東地方からの申込が最も多く、約4割を占めている。最も割合が低い地域は、四国地方となっている。

また、東アジアを中心とした海外からの挙式組数が増加している。

### 4. 平均参加者数

平均参加者数は18名で、新郎新婦を合わせると一組あたり20名、約17万7千名の方がウエディングのため来県していると推計される。

$$8,872 \text{組} \times 20 \text{名 (新郎新婦2名+参加者18名)} = 177,440 \text{名}$$

$$[\text{H22年 } 8,189 \text{組} \times 22 \text{名 (新郎新婦2名+参加者20名)} = 180,158 \text{名}]$$

### 5. 挙式等に係る費用

挙式等に係る費用は、挙式・披露宴を行う場合には約95万円、挙式のみの場合には約34万円となっており、観光客一人あたり県内消費額が約7万円（※）であることから、ウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも約154億円と推計される。（※平成22年度観光収入 沖縄県観光政策課調査）

$$(8,872 \text{組} \times 34 \text{万円}) + (177,440 \text{名} \times 7 \text{万円}) \approx 154 \text{億円}$$

（対前年比6%増）

$$[\text{H22年 } (8,189 \text{組} \times 32 \text{万円}) + (180,158 \text{名} \times 6 \text{万6千円}) \approx 145 \text{億円}]$$

### 6. 滞在日数

新郎新婦は4日間、参加者は3日間滞在する傾向にある。

$$[\text{H22年 新郎新婦4日間、参加者3日間滞在}]$$